

Q. 多読図書の種類には何がある？

- A. 大きく分けると、Graded Readers (GR), Leveled Readers (LR), Children's Books (CB)の3種類があります。

多読図書の種類

- GR** 英語学習者用に書かれたレベル別の読本
- LR** 英語母語話者の子ども用に書かれたレベル別の本
- CB** 英語母語話者の子ども用に書かれた絵本や児童書

長岡技術科学大学附属図書館では、GRは赤色のシリーズ札で、LRは青色のシリーズ札で、CBは黄色のシリーズ札で表しています。ORTが好きな方は青色、FRLが好きな方は赤色のシリーズ札から好きな本を探してみてください。



多読経験者の声

始めたのは仕事がきっかけでしたが、今ではゆるく長く、私に寄り添ってくれるものになりました。業務で英文を読むハードルが下がっただけでなく、海外児童書の読書、SNSでの感想おしゃべりに、話題のネット記事を原文で読んだり、楽しさの幅がゆるやかに広がり続けています。自分のペースでゆっくり続ける方、長くお休みして戻ってくる方もいらっしゃいます。気軽に一冊、手に取ってみませんか？



長岡技術科学大学附属図書館職員

多読図書が利用できる新潟県内図書館・施設

長岡技術科学大学附属図書館

長岡市上富岡町1603-1

利用できる主なシリーズ

- ▶ Cambridge English Readers
- ▶ Foundations Reading Library
- ▶ Oxford Reading Tree
- ▶ Oxford Bookworms Library

など数十種類のシリーズ、4,000冊以上所蔵。

長岡技術科学大学の学生は10冊まで(電子図書も利用可能)、
学外者は3冊まで貸出可能。



長岡市立中央図書館

長岡市学校町1-2-2

利用できる主なシリーズ

- ▶ Foundations Reading Library
- ▶ Macmillan Readers
- ▶ Oxford Reading Tree
- ▶ Oxford Bookworms Library

長岡市国際交流センター「地球広場」

長岡市大手通2-2-6

利用できる主なシリーズ

- ▶ Oxford Reading Tree
- ▶ A to Z Mysteries

新潟市立ほんぽーと中央図書館

新潟市中央区明石2-1-10

利用できる主なシリーズ

- ▶ Pearson English Readers
- ▶ 洋販ラダー

問い合わせ先

■ 長岡技術科学大学語学センター(学務係)
gakumu-kakari@jcom.nagaokaut.ac.jp

■ 長岡技術科学大学附属図書館
lib-service@jcom.nagaokaut.ac.jp



長岡技術科学大学



英語多読かんたん 始め方ガイド

こんな疑問にお答えします

- 英語多読って何？
- 英語多読ってした方がいいの？
- 英語多読のやり方は？
- どんな効果があるの？
- どのくらい読めばいいの？
- 最初に読むお薦め図書は？
- 多読図書の種類には何がある？



国立大学法人
長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

Q. 英語多読って何？

A. 文字通り、多くの英語を読むことです。

多くの英語を読むために、「多読三原則」に沿って読みます。

多読三原則



英語は英語の
まま理解する



7～9割の
理解度で読む



つまらなければ
あとまわし

三原則を簡潔に言えば、英語の本を「読書」として楽しみながら読みましょう、ということです。

多読では、辞書なしでも読書として楽しめるレベルの本、興味のある内容の本を自分で選び、「やさしい英語で楽しみながらたくさん読む」というスタンスを取ります。

Q. 英語多読ってした方がいいの？

A. はい。自信をもって薦めます。

多読は様々な英語の語彙や表現と出会うことを可能にしてくれます。日本のように日常生活で英語を使用する機会が少ないと、英語のインプット源は主に教科書に限られてしまいます。

しかし、実際のコミュニケーションで使われている語彙や表現は教科書に出てきたものだけではありません。見たことも聞いたことがない英語を適切に使うことはほぼ不可能ですので、もっとたくさんの英語にふれておく必要があります。

多読のいいところは、いかにやさしい本であっても教科書では出会えなかった語彙や表現と自然な文脈の中で出会えること、そして知っている語彙や表現を確かな知識や技能として身につけられることです。

是非、始めてみてください！



Q. 英語多読のやり方は？

A. 自分の英語力や興味に合う本を選んで、多読三原則に沿ってジャンジャン読みます。読み終わったら読書記録をとります。

自分の関心に合う本は問題なく選べると思います。注意したいのは、英語力に合う本を選ぶことです。

本の難易度の参考になるのが、YL(読みやすさレベル)です。その本の難易度がYL 0.0～10.0の数値で表され、数値が低いほど読みやすいことを示します。最初はYL 1.0以下のやさしい本(本を開いて「これなら読める!」と感じるレベル)から入ることをお勧めします。以下は、YLの大きな語彙レベル別の分類です。



本を読み終わったら、記録紙に読んだ本のタイトル、シリーズ名、語数などを記入していくといいでしょう。読んだ語数が積み重なっていくことが励みにもなります。記録紙は、右のQRコードからダウンロードできますので、ご利用ください。



Q. どんな効果があるの？

A. 以下のような効果がこれまで研究論文で報告されています。

- 英文を読むスピードが速くなる
- 英文読解力が高まる
- 語彙数が増える
- 語彙の様々な使い方が分かる
- 英語を読むことや英語学習が好きになる
- TOEIC L&Rテストなどのスコアが上がる
- より多くの英語を書けるようになる

Q. どのくらい読めばいいの？

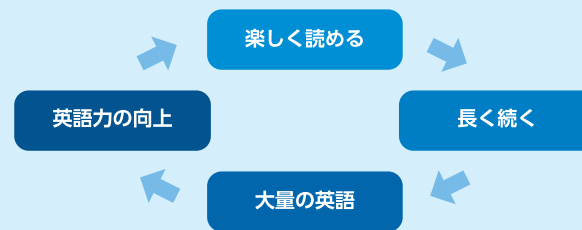
A. 英語力向上の確かな効果を得るためには、少なくとも30万語は読むことをお勧めします。

読むべき量は目的によって異なります。

例えば、英語に楽しく接することや、生涯学習が目的であれば、量は気にせずに自分のペースで進めればいいでしょう。少しずつでも長く続けることで「多読(多くの英語を読むこと)」になります。

一方、学生のように一定の期間内に英語力を伸ばしたいという方であれば、30万語を読むことで確かな英語力向上を実感できるようになることが研究論文で報告されています。

30万語読むためには根気と時間も必要です。その根気のためには、「楽しく読む」ことが何より大切です。下のようなサイクルを作るように読んでみましょう。そして、なるべく早めに多読を始め、気長に続けましょう。



Q. 最初に読むお勧め図書は？

A. Oxford Reading Tree(ORT)シリーズとFoundations Reading Library(FRL)シリーズの図書をお勧めします。

ORTは、イギリスの小学校の副読本として使用されている、英語ネイティブ向けの図書シリーズです。BiffとChipとKipperという3人の子どもを中心とした、明るくてオチを楽しめるシリーズです。

FRLは、多読研究の第一人者のRob Waring先生がとても読みやすい英語で書いた、高校生を主人公にしたシリーズです。